

施策評価調書(元年度実績)

				施策コード	Ⅲ-3-(1)			
政策体系	施策名	県民スポーツの推進	所管部局名	教育庁			長期総合計画頁	143
	政策名	スポーツの振興	関係部局名	教育庁、福祉保健部				

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③
取組項目	生涯にわたってスポーツに親しむ機運の醸成	県民スポーツを支える環境づくりの推進	スポーツ指導者の養成・確保と関係機関等との連携強化

【Ⅱ. 目標指標】

指 標	関連する取組No.	基準値		元年度			6年度	目標達成度(%)												
		年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	25	50	75	100	125								
i 成人の週1回以上のスポーツ実施率(%)	①	H25	40.5	51.8	51.7	99.8%	56													
ii 総合型地域スポーツクラブの会員数(万人)	①	H26	1.6	1.81	1.60	88.4%	2.0													

【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等		平均評価
i 概ね達成	総合型地域スポーツクラブ(以下、「総合型クラブ」という。)の活動が地域に根付き、地域住民のスポーツ参加機会が増えたことや、高齢者層を中心に健康・体力づくりへの関心が高まったこと等により、目標値を概ね達成した。		概ね達成
ii 達成不十分	魅力ある総合型クラブの育成に努めたものの、高齢者会員数の減少や若者等の新規入会者数が伸び悩んだことから、目標値の達成が不十分となった。		

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	<ul style="list-style-type: none"> ・R1県民すこやかスポーツ祭りにて、総合型クラブが実施した各種スポーツイベントに1,728人が参加した。 ・健康寿命延伸推進月間中に、市町村や関連団体と連携して健康づくりイベントを実施し、延べ164,814人が参加した。(前年比109.8%)
②	<ul style="list-style-type: none"> ・武道競技をはじめとして多目的に活用できる県立武道スポーツセンターを建設した。(R2.2月末時点:約20万人の利用者)
③	<ul style="list-style-type: none"> ・スクエアステップエクササイズの指導者養成講習会をスクエアステップ協会と連携して実施し、22クラブに54名の指導者を養成した。 ・県内プロスポーツチームと小学校、総合型地域スポーツクラブ等との交流事業を行い、スポーツに親しむ機運の醸成が図られた。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(元年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①②③	地域スポーツ活動推進事業	88.7	306
①	みんなで進める健康づくり事業	246.3	30

【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○大分県スポーツ推進審議会(R2.2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合型地域スポーツクラブにおいて、運動部活動との連携、指導者確保、公認指導者資格の取得に向けた取り組みを推進させる必要がある。 	
---	--

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
B	<ul style="list-style-type: none"> ・県民が身近な地域で日常的にスポーツに親しむことができるよう、総合型クラブおおいネットワークと連携し、総合型クラブを育成・支援する。 ・総合型クラブにおいて、認知機能向上に効果のあるエクササイズ(スクエアステップ)の指導者の育成を進めることや、働き盛り世代に人気の高いヨガ・ピラティス等の講師派遣を通じ、魅力ある運動プログラムを提供することで、働く世代へ向けたスポーツ実施機会の充実を図る。 ・R2年度は様々な健康課題に対応できる総合型クラブを育成するため、運動測定評価や運動処方ができる指導者を育成する。 ・R1.5月に開館した武道スポーツセンターにおいて、大規模大会等の積極的な誘致を図るとともに、県民誰もが気軽に利用できる施設として、様々な取り組みを推進する。